

《第17回 宮崎国際音楽祭関連プログラム》

YOSUKE YAMASHITA JAZZ CONCERT

山下洋輔

スペシャル・セッション

山下洋輔(pf) 川嶋哲郎(sax) 坂井紅介(bass) 江藤良人(dr) + 向井滋春(tb)

2012年4月30日[月・祝] 18:30開場
19:00 START

メディキット県民文化センター 演劇ホール

〈全席自由〉| ペア券5,000円 | 一般3,000円 | 学生2,000円(高校生以下)
※くれっしえんど会員 1割引 ※くれっしえんど会員 1割引

■主催:山下洋輔コンサート実行委員会 ■共催:みやざき国際ストリート音楽祭2012実行委員会
■協賛:(財)宮崎県立芸術劇場 ■事務局&連絡先:みやざき国際ストリート音楽祭2012実行委員会事務局
(特定非営利活動法人宮崎文化本舗内) TEL.(0985)60-3911 E-mail:office@bunkahonpo.or.jp

guest

向井滋春(tb)



出演者プロフィール



©撮影：白水清光

川嶋哲郎 TETSURO KAWASHIMA/ saxophones, flute

1966年、富山県生まれ。6才からピアノを始め、12才でトランペット、高校時代にテナーサックスに転向。大学在学中に独学でジャズを始め、卒業後名古屋で会社員として勤務するが、原朋直(tp)と大坂昌彦(ds)に出会い、27歳でプロに転向。原朋直=大坂昌彦、日野皓正、大西順子、日野元彦などのグループを経て、近年では東京銘曲堂(TMD)、メンバーを一新した自身のカルテットの他、ライフワークのソロ、デュオによるライブも精力的に実施する。自己バンドによるアフリカでの公演、ヨーロッパ各国の多数の演奏家との共演など国際的にも表現の場を広げている。1999年に初リーダー・アルバムを発表後、自己のカルテット、「東京銘曲堂」、「天元」シリーズなど、数多くのアルバムをリリース。最新作は、カルテット名義の『Days Of Bird』。ジャズプレイヤーの枠を大きく超え、日本人即興音楽家として独特な活動を続けている。

山下洋輔 YOSUKE YAMASHITA/piano

1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギー溢る演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。2000年に発表した自作協奏曲を、佐渡裕の指揮により2004年にイタリア・トリノで再演。06年オーネット・コールマンと、2007年にはセシル・テイラーと共演。2008年「ピアノ協奏曲第3番<エクスプローラー>」を発表。2009年、一柳慧作曲「ピアノ協奏曲第4番 "JAZZ"」を世界初演。歴代メンバー総出演の「山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサート」を開く。11年、ニューヨーク・トリオのアルバム『デライトフル・コントラスト』をリリース。12年1月、恒例の東京オペラシティ・ニューイヤーで、ヴァイオリンのアン・アキコ・マイヤースをプロデュースする。1999年芸術選奨文部大臣賞、2003年紫綬褒章受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。最新作は『即興ラプソディー私の履歴書-』。(2012.02)



guest 向井滋春 SHIGEHARU MUKAI/trombone

1949年、名古屋生まれ。高校時代にプラスバンドでトロンボーンを始め、同志社大学在学中に京都、大阪市内のライブハウス等で多くのセッションに参加。1971年に上京し、大友義男グループ、川崎燎グループなどで活躍、自己のバンドでも活動を始める。エルビン・ジョーンズ、ビリー・ハート、アルシオーネ、ジョアン・ボスコら多数の海外のミュージシャンとも豊富な共演経験を持つ。ヨーロッパ、南米などのジャズ・フェスにも参加、国内外を問わず高い評価を得ている。現在は、自己のクインテット、山下洋輔・八尋知洋との「室内楽団八向山」、4管アンサンブル、ジャズ・ストリングスなど、複数のユニットで幅広い活動を行なう。2008年、アルバム『プレイズ・スタンダード』をリリース。洗足学園音楽大学ジャズコース発足以来客員教授を務め、後進の育成にも力を注いでいる。

坂井紅介 BENISUKE SAKAI/bass



ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジズモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦など、世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は、アメリカやヨーロッパだけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサートを開催。作曲にも才を発揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム『TRIPトリップ』をリリース。現在は、自己のグループやソロベース活動の他、井上淑彦fuse、土岐英史などのステージで活躍。横浜在住。

江藤良人 YOSHIHITO ETO/drums



1973年、三重県鈴鹿市生まれ。10歳からドラムを始める。1994年、土岐英史(as)セッションでデビュー。1996年、辛島文雄(p)トリオへの参加をきっかけに本格的にプロ活動を開始。以後、池田芳夫(b)、中本マリ(vo)、渡辺貞夫(as)、綾戸智絵(vo)などのグループに参加。2002年、初リーダーアルバム『江藤良人/ANIMAL HOUSE』をリリース。2003年、自己のグループ『a.t.m.』を結成。2005年、2作目のアルバム『江藤良人/RAY』をリリース。山下洋輔(p)、日野皓正(tp)、リー・コニッツ(as)、エディ・ゴメス(b)等と共演。現在は自己のグループの他、大野雄二(p)トリオ、the EROS、竹内直(ts)カルテット、石井彰(p)トリオなどで活動中。柔らかくしなやかなシンバルレガート、繊細さとパワフルさを兼ね備えたドラムプレイが持ち味で、共演者に絶大な信頼感をもたらす。

※出演者は変更になる場合があります。

■チケット料金

・全席自由 ペア券/5,000円 一般/3,000円
学生(高校生以下)/2,000円

※くれっしえんど会員は1割引になります。(但しペア券は除く)
※宮崎県立芸術劇場友の会「くれっしえんど倶楽部」会員割引は、メディキット 県民文化センターチケットセンターのみの取扱となります。
※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。

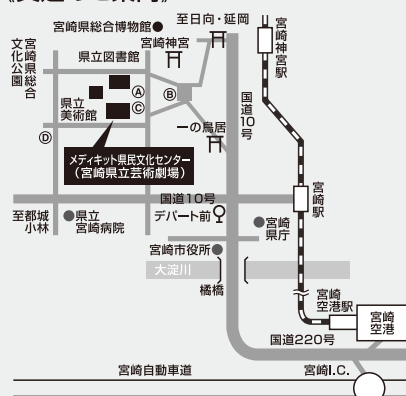
■チケット発売 3月6日(火)

■チケット取り扱い

- ・メディキット県民文化センターチケットセンター
☎0985-28-7766
※窓口・電話受付：午前9時～午後8時(月曜休館)
- ・みやざきアートセンター ☎0985-22-3115
- ・宮崎キネマ館 ☎0985-28-1162
- ・宮崎市商店街振興組合連合会 ☎0985-62-2313

- ・宮崎山形屋 ☎0985-31-3202
- ・西村楽器店 ☎0985-24-4141
- ・ボンベルタ橋 ☎0985-26-4241
- ・宮交シティ ☎0985-51-1311
- ・チケットぴあ ☎0570-02-9999
- ・ローソンチケット ☎0570-084-008

《交通のご案内》



●宮崎交通バス(橋通方面から)

- ①「文化公園」行き 終点「文化公園」下車→徒歩1分
- ②「宮崎神宮」行き 終点「宮崎神宮」下車→徒歩5分
- ③「国富・綾」「平和ヶ丘」または「古賀総合病院」行き
「文化公園前」下車→徒歩1分
- ④「平和台」行き 「霧島3丁目」下車→徒歩4分

メディキット県民文化センターには専用の駐車場はありません。お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

●JR日豊本線

・「宮崎駅」から：タクシー約10分 ・「宮崎神宮駅」から：タクシー約5分・徒歩約20分

●高速道路

・宮崎自動車道「宮崎IC」から国道220号線を「延岡・宮崎」方面へ車で約20分
・東九州自動車道「宮崎西IC」から国道10号線を「宮崎市内」方面へ車で約15分

●宮崎空港

・タクシー 約30分 ・バス(宮崎市街方面行き「橋通3丁目」乗り換え)約40分

●その他(延岡方面から)

・車で国道10号線を宮崎神宮・平和台方面に向かって南下

■問い合わせ

みやざき国際ストリート音楽祭2012実行委員会事務局
(特定非営利活動法人宮崎文化本舗内)
TEL.(0985)60-3911 E-mail:office@bunkahonpo.or.jp
●山下洋輔ジャズコンサートホームページ
<http://www.bunkahonpo.or.jp/yy/>

